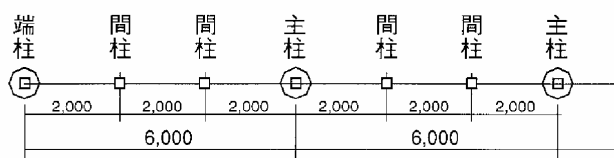


# 防球フェンス FS-AP型 (FS-BP型) (FS-CP型)

# 組立説明書

## ① 柱の位置を決め、基礎を設置します

- 柱間隔は柱芯々6,000mmピッチで割付けてください。又各柱の間には間柱2本を設置してください。



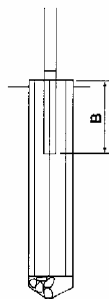
- 端柱・主柱・隅柱の基礎は別紙「P型基礎コンクリート」を使用します。
- 間柱の基礎は「基礎ブロック (200×200×450)」を使用します。
- 各柱の通り位置は下図のようになります。



- P基礎の施工は、P基礎組立説明書を参照してください。

- 基礎寸法及び埋め込み深さ

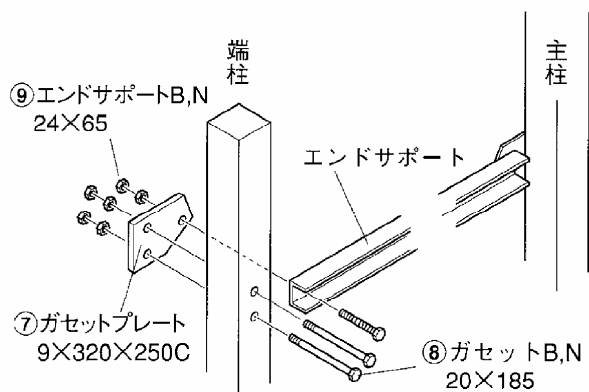
型式・寸法	P型基礎	埋め込み深さ B(mm)
H5000	P-45-200型	700
H6000	P-45-200型	700
H7000	P-45-250型	700
H8000	P-45-250型	900
H9000	P-55-300型	900
H10000	P-55-300型	900



## ② 柱を建てます

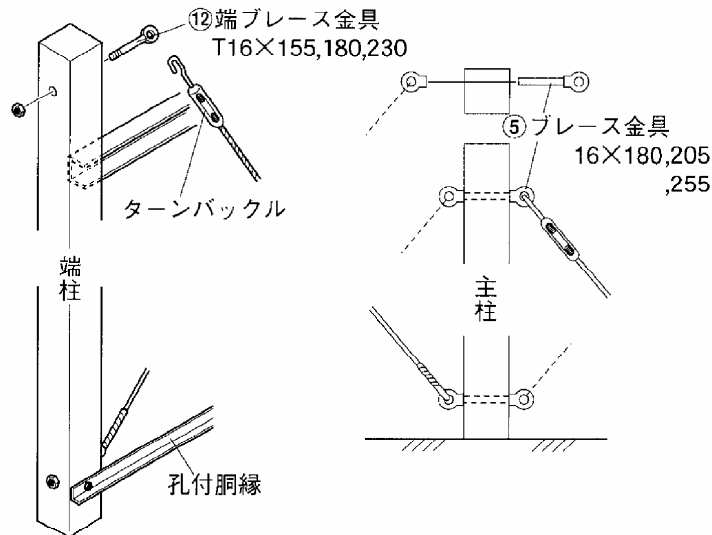
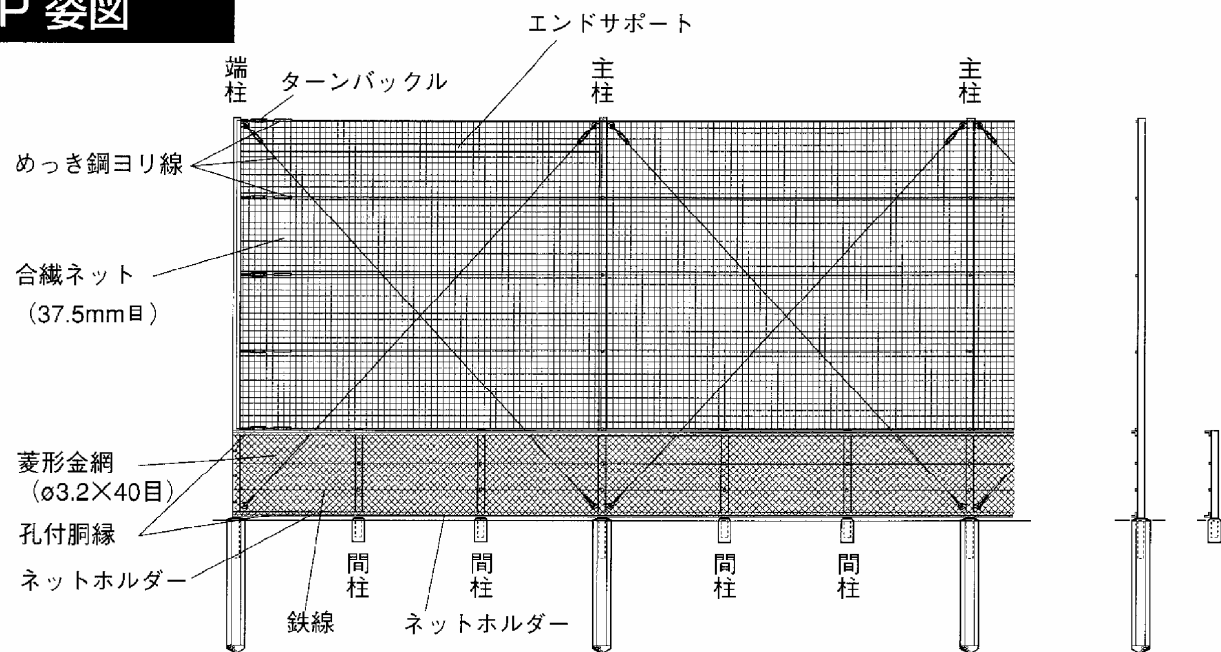
- 端柱・主柱及び間柱を建ててください。

## ③ 端柱及び主柱間にエンドサポートを取付けます

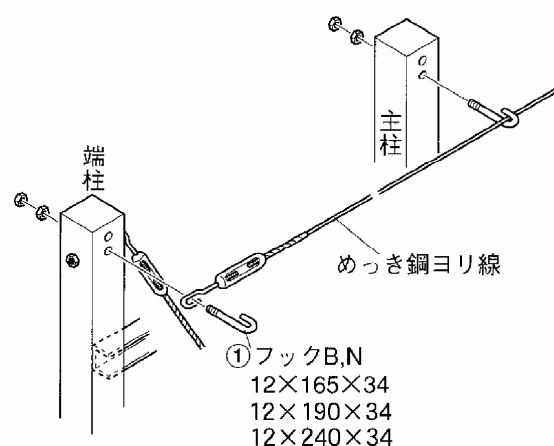


## ④ 端柱・主柱にブレース金具を固定し、X状にめっき鋼ヨリ線を張ります

## FS-AP 姿図

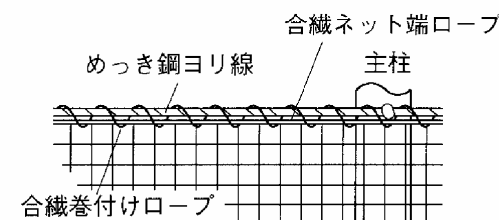


## ⑤ 端柱と主柱間に水平にめっき鋼ヨリ線を張ります

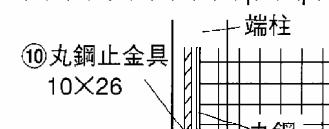


## ⑥ 合繊ネットを張ります

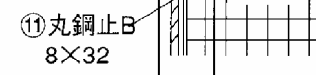
- 上部ワイヤーに合繊ネット端ロープを合繊巻付けロープ (φ4) で巻付けてください。



- 端柱に丸鋼で合繊ネット端ロープを押さえてください。



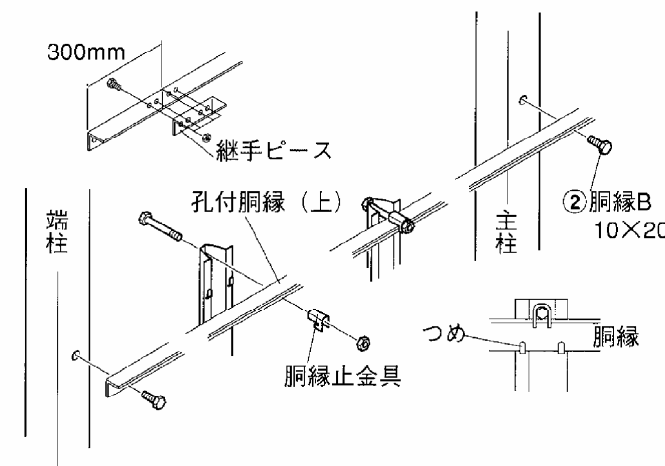
- 中間ワイヤーに合繊ネットの一本を合繊巻付けロープ (φ4) で巻付けてください。



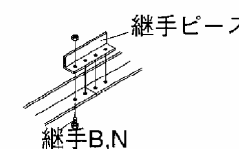
## ⑦ 端柱・主柱・間柱に胴縁 (上下) を取付けます

- 上下胴縁は、向合わせで同様に取付けてください。

- 端部の胴縁は継手と柱をずらすため、スタートに300mmの胴縁をつないでください。

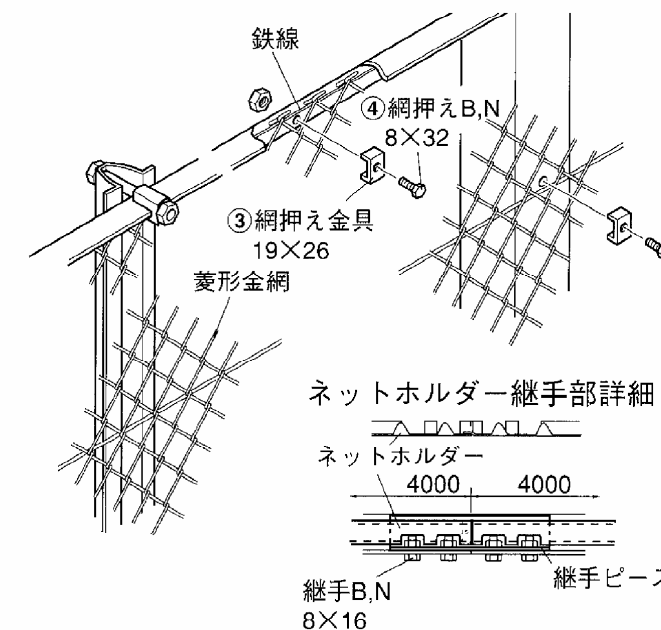


- 胴縁を継手ピースでつなぎます



## ⑧ フェンス下部に菱形金網を張ります

- 孔付胴縁には金網上部に鉄線を通し網押え金具で固定してください。下胴縁はネットホルダーで固定してください。



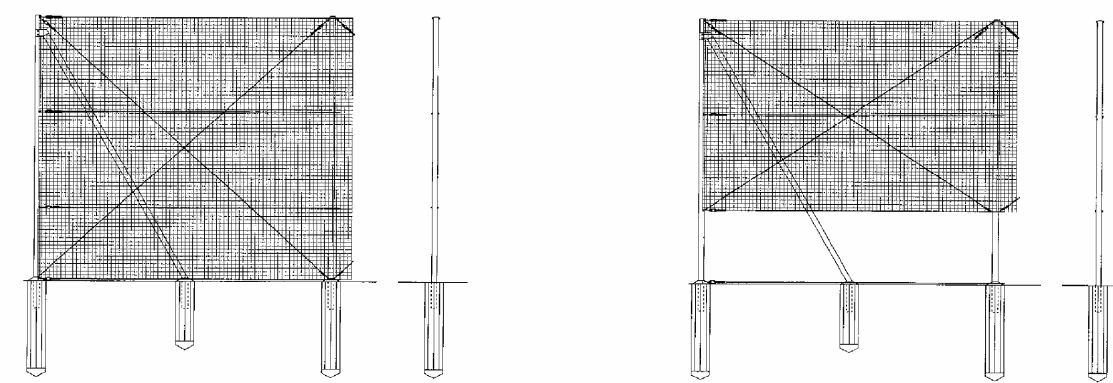
### 作業上の注意点

- 短スパンは柱間隔に合わせて胴縁を切断してください。
  - 切断部はバリをとりタッチアップで補修してください。
  - 切断時の鉄粉が部材に付着しないように養生してください。付着した場合は水洗いで洗浄してください。
- 注意** 短スパンで切断した場合は、取扱いに、注意してください。手にけがをすることがあります。

# 部品数量表

# 防球フェンス FS-AP型 (FS-BP型) (FS-CP型)

品名	寸法・記号	形状	数 量						
			H5000	H6000	H7000	H8000	H9000	H10000	
主	① フック B, N	12×165~240×34		3	3	4	4	5	5
	② 胴縁 B	10×20		2	2	2	2	2	2
	③ 網押え金具	19×26		2	2	2	2	2	2
	④ 網押え B, N	8×32		2	2	2	2	2	2
柱	⑤ ブレース金具	16×180~255		2	2	2	2	2	2
	⑥ ゴムキャップ	18×12		12	16	20	24	28	32
A	⑦ ガセットプレート	9×320~370×250C		1	1	1	1	1	1
	⑧ ガセット B, N	20×185~260		2	2	2	2	2	2
	⑨ エンドサポート B, N	24×65		1	1	1	1	1	1
端	① フック B, N	12×165~240×34		3	3	4	4	5	5
	② 胴縁 B	10×20		2	2	2	2	2	2
	⑩ 丸鋼止金具	10×26		17	22	26	29	32	35
	⑪ 丸鋼止 B	8×32		17	22	26	29	32	35
柱	⑫ 端ブレース金具	T16×155~230		2	2	2	2	2	2
	⑥ ゴムキャップ	18×12		12	16	20	24	28	32
B	⑦ ガセットプレート	9×320~370×250C		1	1	1	1	1	1
	⑧ ガセット B, N	20×185~260		2	2	2	2	2	2
	⑨ エンドサポート B, N	24×65		1	1	1	1	1	1
端	① フック B, N	12×165~240×34		3	3	4	4	5	5
	② 胴縁 B	10×20		2	2	2	2	2	2
	③ 網押え金具	19×26		2	2	2	2	2	2
	④ 網押え B, N	8×32		2	2	2	2	2	2
柱	⑤ ブレース金具	16×180~255		2	2	2	2	2	2
	⑥ ゴムキャップ	18×12~610		12	16	20	24	28	32
隅	⑬ 自在コーナープレート	C550~610×250×3C		1	1	1	1	1	1
	⑧ ガセット B, N	20×185~260		2	2	2	2	2	2
	⑨ エンドサポート B, N	24×65		2	2	2	2	2	2
	① フック B, N	12×165~240×34		6	6	8	8	10	10
	② 胴縁 B	10×20		2	2	2	2	2	2
柱	⑩ 丸鋼止金具	10×26		27	35	45	51	57	63
	⑪ 丸鋼止 B	8×32		27	35	45	51	57	63
	⑤ ブレース金具	16×180~255		2	2	2	2	2	2
	⑥ ゴムキャップ	18×12		12	16	20	24	28	32



FS-BP型

FS-CP型

## ⚠ 注意

### ● 施工注意点

- ① 商品を施工現場に仮置きする場合は地面に直接置くことを避け、台木等の上に置いてください。又、荷崩れ等無いように十分な養生を行ってください。
- ② 基礎打設又は基礎ブロック据付けは所定のやり方に従い、正しい位置に水平・垂直及び通り芯に十分注意して行ってください。基礎上端は地面より30mm上げるのを標準とし、基礎上端が極度に地面より上がったり埋まったりしないようにしてください。
- ③ 施工現場にて部材の加工を行った場合は、必ず切断面、突起部分等の補修・手入れを行ってください。
- ④ 組立完了後ボルトナット類の増し締めを行ってください。増し締めを行わない場合ボルトの緩みにより部品の脱落、部材の破損等が発生する可能性があります。
- ⑤ 塗装面に傷、剥離等が生じた場合は弊社指定の補修塗料で補修を行ってください。(スチール商品)

### ● 取扱い注意点

- ① 標準フェンスに他の付属物(防風ネット、目隠し板等)を取付ける場合は、必ず弊社までお問合せの上、強度の確認をしてください。お問い合わせの無い場合、破損等に対する責任を問いかねます。